

第3回秦野高等学校学校運営協議会 議事録

- 1 日時 令和8年3月5日(木)
- 2 場所 秦野高等学校 会議室
- 3 出席者 委員6名 学校職員12名
- 4 内容

○協議 令和7年度 活動計画・学校評価報告書(実施結果)について

視点1 教育課程・学習指導

- ・授業研究会については、例年通り実施し職員同士で議論を深められた。今後も、焦点を絞って効果的に実施していきたい。
- ・授業評価アンケート等も引き続き授業改善に活かした。前回よりは改善したものの、実技系科目において生徒の対話的・主体的な学習の実感できたという回答が少ないため、機会を確保していきたい。
- ・STEAM教育について、新たな取り組みとして「STEAM教育WG」を新設し、月1回のWG職員による研修会の実施などを通して、更なるSTEAM教育の推進を図った。
- ・探究活動について、生徒アンケートを実施し評価・改善を行った。一定の生徒の満足度は得られているが、教科横断的な部分についてはまだ課題が残る。
- ・DXハイスクール補助金で3Dプリンターを購入し授業に導入した。今後も有効に活用したい。
- ・今年度広陵祭(文化の部)初日は悪天候により中止となったものの2700名ほど来場した。片付けの日に急遽実施した校内公開も多く生徒から好評であり、行事運営に関する主体性を問う生徒アンケートにおいても、94%の生徒が肯定的に回答した。

視点2 生徒指導・支援

- ・弓道部と山岳部は全国大会出場、陸上競技部は関東選拔出場。その他部活動でも県大会出場など、好成績を残した。今後も部活動を通して主体性を育んでいきたい。
- ・服装の規定を時代や気候に合わせて見直した。
- ・生徒指導について、他者への配慮に欠ける言動について、指導・支援していきたい。
- ・生徒支援について、保健室での対応の改善をはかり、学年・養護教諭の連携を強化した。次年度以降はSC・SSWとの連携も強化して、支援体制を整えていきたい。

視点3 進路指導・支援

- ・今年度は大学・企業との連携をより意識し、東海大学、神奈川工科大学、北里大学、産業能率大学、日産自動車などと連携して例年以上に講演会等を実施することで生徒の興味・関心を刺激した。
- ・ベネッセのClassiを3年間継続して導入してきたが次年度の導入は見送った。今後は英語科で導入しているWeblio Studyのように教科ごとで効果的なツールを検討していきたい。

- ・進学状況としては、年内に合格を得た生徒が増えた。一般受験の結果も含めると難関国公立・私立大学の合格も期待できる。次年度以降も粘り強く第一志望校合格を目標として指導していきたい。
- ・姉妹校交流について、今年度も15名が姉妹校カジョリーナシニアカレッジを訪問し帰国後に報告会も行った。来年度は受け入れの年になるため、実施の形態を検討していきたい。

視点4 地域等との協働

- ・外部の方を招いての講話や卒業生講話などの機会を今年度は多数設けられた。
- ・学校説明会について、昨年度の反省を受けて開催時期を見直した結果、1年間の総来場者数は昨年度比約6%増となり志願者増にも繋がった。今後も一定の来場者数を確保する体制を整えていきたい。
- ・HP・SNSについては、若手職員を中心に積極的に素材集めを行い一定の更新頻度を維持できたことに加え、写真部部員の協力により生徒視点の素材も収集できた。

視点5 学校管理・学校運営

- ・防災について、消防署の指導に従い物品の撤去を行い、管理体制の維持をはかった。また、危機管理マニュアルを今年度も作成した。今後も実用性の高いマニュアルにしていきたい。
- ・職場ディスカッションを今年度も実施し、学年・グループを越えた議論を行い学校の改善に繋がった。

<委員より>

- ・3Dプリンターにデータを入力するスキルは将来に活かされていくと思う。
- ・生徒には立体の構造物の構造についての理解を今後深めていってほしい。
- ・防災訓練について、実際の有事の際に咄嗟に行動ができる人は、大人でも限られる。ぜひ、実際に行動ができる生徒を増やすという視点で活動を続けてほしい。
- ・外部での探究発表の機会をぜひ活用して、外部にも活動を発信してほしい。発表の際に原稿無しで身振りなどしながら発表できるとより良いと思う。探究テーマとして実社会で企業が抱える課題に高校生視点で取り組むと、日頃の学習が主体性を伴って有機的に繋がっていくと思う。その際に専門知識が必要になるのであれば、遠慮なく様々な大学の教授等と連携するとよい。
- ・中学3年生は、全員が高校見学には必ず行っている。その中で、魅力として挙げられるのは「高校生が生き生きとしている」ということが多い。高校で頑張りたいこととして部活動や学校行事を挙げる生徒が多く、私立高校の方が強みがあるものの、私立高校の無償化の影響はあまり感じなかった。姉妹校交流や大学・企業連携等の魅力を説明会等でぜひ積極的に発信してほしい。
- ・先日の卒業式後の生徒作成動画を見て、生徒の高い自主性を改めて感じた。
- ・PTAとしては、PTA会費の繰越金の運用方法について検討した。